

おんしつくん ワイヤレスセンサ取扱説明書

製品型番：ONST01-S-WG/WB/WR/WY

センシニクス合同会社

2014/08/20 rev1.0

【改版履歴】

2014/08/20 rev1.0 初版

【目次】

1 はじめに	2
2 使用環境についての注意事項.....	2
3 設置に関する注意事項.....	2
4 使用時の注意事項.....	3
5 機器構成と各部の名称	4
6 設置について	4
7 使用について	5
8 メンテナンスについて	6
9 故障時等のお問い合わせ先	6
10 免責事項	6

1 はじめに

本取扱説明書は、機器の取り扱いについてまとめております。使用前に必ず一読いただき、機器に関しての理解を深めて頂きますようお願いいたします。

1-1 本取扱説明書は、いつでも参照できるように保管してください。

1-2 本装置の仕様は、改良等により予告無く変更する事がございます。

2 使用環境についての注意事項

本装置を使用する環境についての注意事項を記載しております。

特に注意いただきたい事項に関しては下線により強調しておりますので必ずご確認ください。

2-1 本装置は室内環境で動作するように設計されております。屋外環境など、直接風雨に晒される環境では使用しないでください。

2-2 直射日光下に晒される位置に設置しないでください。高温下では機器の動作不良などの原因となります。

2-3 引火性ガスあるいは発火性物質が充満した環境では絶対に使用しないでください。火災・爆発の原因となります。

2-4 本装置を熱を発生する物体の近くで使用しないでください。故障または筐体が溶け、感電・火災の原因となります。

2-5 薬品・化学物質の雰囲気中で使用しないでください。故障・火災の原因となります。

2-6 ぐらつき・固定不良等、不安定な場所に設置しないでください。落下事故の原因となります。

2-7 ほこり・振動がある環境で使用しないでください。故障の原因となります。

2-8 指定の温度・湿度条件下でご使用ください。範囲外での使用は故障の原因となります。

温度：0～50℃・湿度：10～95%（結露しない事）

3 設置に関する注意事項

本装置を設置する際の注意事項を記載しております。

特に注意いただきたい事項に関しては下線により強調しておりますので必ずご確認ください。

3-1 センサ本体は吸気口が上に来る状態（縦置き）に設置してください。（内蔵のチップアンテナは指向性をもっているため、横置きした場合は極端に通信距離が短くなります。）

3-2 センサは植物群落中に吊るす事で、群落内の微気象観測が可能となります。日常の灌水時に邪魔にならず、直接水がかからない位置に設置してください。

3-3 温室天井面に設置したミスト散水装置をご使用の場合は、センサ本体を吊るすひもに傘を取り付け、ミストがセンサ吸気口から侵入しないようにしてください。故障の原因となります。

3-4 センサ吸気口にガーゼを付ける事で、異物（イチゴ栽培時の蜂など）の侵入を防ぐ事ができます。ガーゼを付ける事で温湿度センサの応答速度が遅れ、実際の温湿度と異なる数値を表示する事がありますので使用環境によりご判断ください。

4 使用時の注意事項

本装置を使用する際の注意事項を記載しております。

特に注意いただきたい事項に関しては下線により強調しておりますので必ずご確認ください。

4-1 温室環境の計測以外に使用しないでください。故障・感電・火災の原因となります。

4-2 本装置の分解・改造などを行わないでください。故障・感電・火災の原因となります。

4-3 本装置を水没させないでください。汚れた場合は「8. メンテナンスについて」の内容に従い汚れを拭き取ってください。

4-4 本装置に直接水をかけないでください。内部基板には防水・防湿・対錆コーティング加工をしておりますが、動作不良・故障の原因となります。

4-5 本装置に対して、強い衝撃を与えたり、投げつけないでください。

4-6 使用前に必ず本取扱説明書の全ての項目に目を通してください。

4-7 指定の電池（単3型アルカリ乾電池）以外を使用しないでください。故障の原因となります。また、マンガン乾電池ご使用時はアルカリ乾電池使用時の駆動時間の約半分となります。

4-8 エネループ等、充電式乾電池のご使用は設計上の電圧低下による動作不

良の原因となりますのでアルカリ乾電池でのご使用をお願いいたします。

5 機器構成と各部の名称

5-1 機器構成

5-1-1 本装置は大きく分けて以下のユニットより構成されています。

- 耐衝撃カバー付ハンドヘルドケース
- マイコン／RF ユニット一体型センサ基板（特殊コーティング済）

5-2 各部の名称

5-2-1 外観図（正面・上面・バッテリー装着位置）



6 設置について

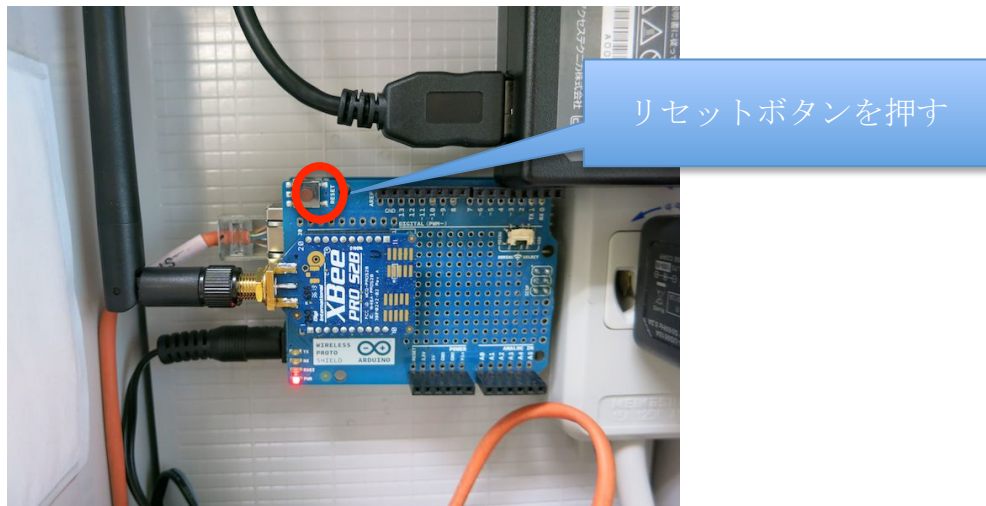
「3. 設置に関する注意事項」に従い、設置してください。

7 使用について

センサゲートウェイが動作している状態で、以下作業を行ってください。

(別紙：「センサゲートウェイ取扱説明書」を参照ください)

7-1 センサゲートウェイの扉を開けて制御マイコン左上のリセットボタンを押してください。



7-2 この状態で、センサ本体の電池を挿入すると自動認識後、定期的にセンサ本体から送信されるデータを受信します。

※電池交換時などは、制御マイコンを一度リセットしてからセンサ本体の電池を挿入する事で自動認識します。

7-3 センサクラウドにログインし、ダッシュボード画面にデータが表示される事を確認します。(別紙：「センサクラウドログイン方法」を参照ください)

7-4 制御マイコンのリセット時に、既存センサが認識されない場合は、既存センサのバッテリーを一度はずす／取り付けしセンサゲートウェイに自動認識させてください。

7-5 本装置の設計上の駆動時間はアルカリ単3乾電池の標準容量(2000mAh)で約5.9ヶ月となります。実際は、乾電池メーカー毎の特性・周辺気温・センサゲートウェイ間との通信状況が悪化した際の再送制御を考慮し最高5ヶ月程度の使用を目安としておりますが、これを保証するものではありません。

7-6 センサゲートウェイの通信範囲外にある状態で本装置の電源が入っている状態では、常にセンサゲートウェイとの通信を確立しようとする為著しく電池を消耗します。使用しない時は電池を取り外して保管してください。

8 メンテナンスについて

適切なメンテナンスにより汚損等から機器を保護してください。

8-1 本装置の汚れはきつく絞った雑巾などで軽く拭いてください。

8-2 石油系の溶剤が使用されているクリーナー等のご使用にならないでください。

8-3 センサの数値が急に異常値を示すようになった場合はセンサチップが汚損している可能性がありますので有償にて交換させていただきます。(センサチップは半導体一体型なので清掃による性能回復は出来ません。)

9 故障時等のお問い合わせ先

機器の電源確認 LED が点灯しない等、センサチップ汚損などの可能性が疑われる場合は直ちに使用を停止して、下記連絡先までお問い合わせください。

〒950-0965 新潟市中央区新光町 5 番地 1 千歳ビル 7F

センシニクス合同会社

(問い合わせフォーム) <http://sensinics.co.jp/form.html>

(電話) 025-385-7990 (営業時間内とさせていただきます。)

10 免責事項

本装置の保証期間は納品日から 6 ヶ月間となっております。ただし、以下の条件・原因により生じた故障および損傷については責任を負う事ができません。

あらかじめご了承のうえ、お取り扱いに十分ご注意ください。

- 本取り扱い説明書から逸脱した設置・利用をされた時。
- 装置を落下、あるいは連続的に強い振動下で利用した時。
- 周辺の他の機器の影響により故障・損傷が誘発された時。
- 火災、風水害、煙害、落雷、異常電圧及びその他の天災の影響を受けた時。
- 使用制限・方法が守られていない時。
- 使用上の誤り、不適当な修理あるいは改造を行った時。
- 適切なメンテナンスがなされていなかった時。